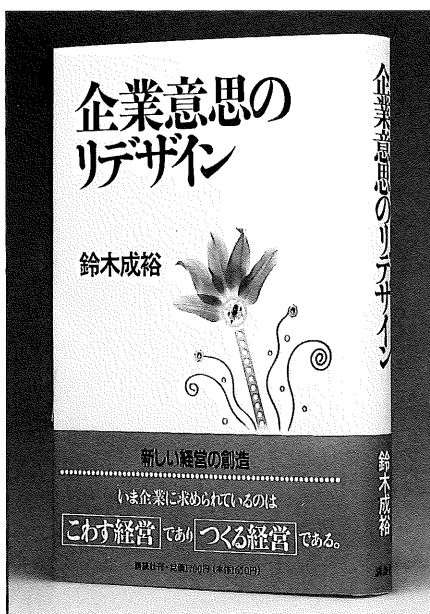


テーマ：経営の根幹を揺るがしかねない外部環境の圧力と長引く不況のもと将来への不安の中で、現状突破を通じて新たな企業競争力を確立する年。どの社も共通と考える戦略推進の重点事項と企業意思のリデザインを提唱。

＜リデザインの趣旨＞

すでに、不況に入る以前から、競争環境や社会環境は大幅に変わっており、企業が自社の全領域を点検し、新しい企業意思のリデザインを行なうことが必要になっていた。不況に入ると、緊急問題の処理に追われてその期を逸した。そして、①リストラクチャリングが叫ばれ、実施に移った。本来、リストラクチャリングは構造の再変革を意味する言葉で、事業構造をどう変えるか、マネジメント構造をどう変えるかがポ

イントであったが、人員構造の変革、すなわち人件費の削減という方向に、多くの企業は向かった。②引き続いて、リエンジニアリングが発生したが、これは開発を含む「業務遂行過程」に中心が置かれ本格的な今後の事業戦略や経営管理、システムの改革はこれからの問題となった。



(講談社・新刊)

これらの活動が成果を挙げるためには、長期的な経営の意思、中期的な事業運営計画と、それに基づく現在のシステム、管理の革新が必要である。すなわちリデザインが必要である。そしてさらにリデザインの推進構想が必要である。

セッション I

13:20~14:50

リデザインの推進

現研所長 鈴木 成裕

1. 事業変革の方向と落とし穴
2. 競争環境の焦点
3. リデザイン—リストラクチャリング—リエンジニアリングの循環
4. リデザインの焦点
5. リデザインの技術
6. 教育の転換のすすめ方
7. 企業意思と経営

＜コーヒーブレイク＞

セッション II

15:00~16:00

質疑と討議

司会：現研主任研究員 萩野 齊之

- 将来戦略に則した部門問題をどう見るか
- 実行過程にある障壁問題、突発事項への対応、情報問題、戦略と実践の間のギャップと業務設計力
- *参加者の積極的な質疑・討議を希望します。特別に討議事項のご要望がありましたら事前にご連絡下さい。

セッション III

16:00~16:50

要約と注意—今までの総括

鈴木 成裕

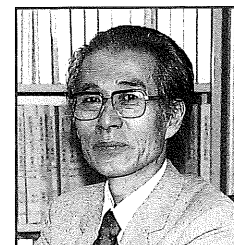
1. 自分の意思でやったことだけが、失敗は身に伝える。成功のソフトが身につく。—実行のすすめ
2. 伸びないのは、伸びないのが当たり前と無意識に思っているからだ。
3. 自社の体質転換の遅れは致命的である。
4. 企業意思明確化のコツ。

*16:50から10分程度出席された方々のお名刺の交換の時間をお取り致します。

＜講師紹介＞

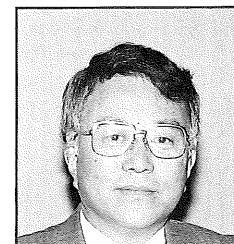
すずき しげひろ
鈴木 成裕

経営政策、システム開発、教育指導に重点を置いて、企業・団体の経営コンサルティングに携わる。著書：「システムの時代」、「経営転換の構想」、「自分を超越の思考」、「戦略教育」ほか、多数。



はぎの なりゆき
萩野 齊之

経営計画、情報システム、技術教育、生産問題を中心に、経営コンサルティングを推進。



▼お申し込み

同封の返信用ハガキにてお願い致します。

*ご予約の方がご都合の悪い場合には、代理の方のご出席をお願い致します。

▼参加費用 20,000 円 (資料代を含む)

*消費税については別途申し受けます。

▼お支払い

お申込み頂き次第、参加証とご請求書を郵送させていただきます。お振込に当りましては下記の銀行をご利用下さるようお願い致します。

あさひ銀行本郷支店 普通預金口座：453 - 219617

株式会社現代経営技術研究所

*銀行振込の場合には、特にご要望のない限り、領収書は発行致しませんのでご了承下さい。

＜お問合わせ＞現研 セミナー事務局

(坂川 田中) ☎03 - 3813 - 7338